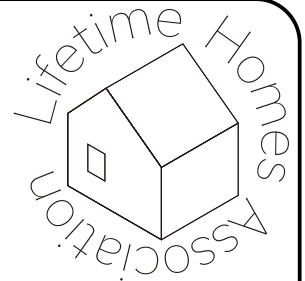


第12回 社会資本としての住環境研究会
住み続けられる地域をつくる／考える 6



居住支援と地域福祉

～住宅セーフティネットを中心に～

■日時 2023年 2月12日 (日) 14:00～15:50 (13:50入室開始)

■会場 Zoomによるオンラインセミナー
お申込後、ミーティングIDをメールでお送りいたします

参加費無料

■レクチャー

講師: 井上由起子さん(日本社会事業大学専門職大学院 教授)

主催: 一般社団法人 LIFETIME HOMES ASSOCIATION

■趣旨

これまで研究会では、社会的共通資本としての「制度資本」である地域包括ケアシステムに必要な「社会的インフラストラクチャー」としての住宅のあり方として、ライフタイム・ホームズという設計基準を紹介してきました。さらに地域で暮らすためのアクセシビリティを整備する、ライフタイム・ネイバーフッズについて考えてきました。

年齢／障害などにかかわらず、だれもが今いる地域コミュニティの中で暮らし続けるためには、その地域のサービスを充分利用でき、さらにはその地域の人と交流し、その地域で活動できることが重要であり、そのためにその人の住まい方にあった地域の居住環境が整備されていることが欠かせません。生活が地域とつながり続けるためには、住宅や建築、地域のデザイン、そして制度システムや地域ネットワークには何が必要なのでしょう。

シリーズ第6回となる今回は、居住福祉がご専門の日本社会事業大学専門職大学院教授の井上由起子さんをお招きし、住宅セーフティネット施策を中心に居住支援や地域福祉についてお話しいただき、多様な人々の居住の確保を支えるシステムについて考えます。

■プログラム

14:00～ 開催挨拶

14:05～ レクチャー

「居住支援と地域福祉 ～住宅セーフティネットを中心に～」 井上由起子さん

15:10～ ディスカッション・質疑応答

15:50 閉会

■申込み (締め切り 2月8日(水))

- ・参加費 無料
- ・定員:50名
- ・情報保障:文字通訳による字幕表示
- ・参加お申込みを以下のフォームよりお願いします

<https://basstronauts.sakura.ne.jp/ssl/lifetimehomes/register.html>

- ・E-mail でのお申込:件名「第12回 社会資本としての住環境研究会」とし、お名前・ご所属・ご連絡先メールアドレス・情報保障などのご希望を明記の上、以下お問い合わせ先アドレスまでお送りください。

■お問合せ: contact@lifetimehomes.jp